

学校紹介

本校では、創造性豊かな「ものづくり」ができ、「知・徳・体・技」の調和のとれた人材育成をめざして、府民に信頼され、地域に根ざした教育を行っています。機械、電気、メカトロニクスの3系を持ち、専門科目では、これからの時代に必要なテクノロジーの1つである、ロボットやドローンなどを自動制御するための知識や技術を学ぶことができます。また資格取得にも力を入れており、電気工事士や技能検定(国家検定制度)といった実用性の高い様々な資格に多くの生徒が挑戦しています。令和4(2022)年度から制服も一新します。



取組み紹介 子どもの話をじっくり聞こう

5つのところ

いのち
生命を大切にする

思いやる

感謝する

努力する

ルールやマナーを守る

ドローン×ビジュアルプログラミング

藤井寺工科高校では、ふじねっと(藤井寺市内の小学校や中学校との連携)や地域の中学校への出前授業(松原市・羽曳野市・藤井寺市・八尾市)にて、小・中学生とドローンを活用した交流を行っています。

交流では、生徒自らが小・中学生にプログラミングやドローン飛行についてレクチャーをします。レクチャーでは小・中学生でも簡単にドローンをコントロールできるようにiPadを用いたブロックタイプのプログラムを使用することで、より楽しい取組みを行うことができます。

このように地域の小学校や中学校と交流することで、高校生に素直な「思いやり」が芽生えています。子どもたちに丁寧^{ていねい}に教える、寄り添う体験を通して感謝される喜びを実感しています。



ドローンの操作やプログラミングを学び、その知識・技能を小・中学生に伝えるという経験は中々できることではないし、やっていてすごく楽しい!



藤工あいさつ運動

生徒会のメンバーを中心に定期的に朝のあいさつ運動を行っています。「おはようございます」や「ありがとう」などのあいさつをかわすことでコミュニケーションを深めるきっかけになっています。登校してくる生徒を観察することで変化にも気づくことができ、思いやりをもって声をかけることもできます。



早起きするのは大変だけど、「おはようございます!」と大きな声であいさつをして仲間からかえってきたら、すごく良い気持ちになります!



MESSAGE



校長 雑賀文彦

本校は先端機器を活用し、生徒が主体的にもものづくりの楽しさや魅力を地域連携や出前授業などを通じて発信しています。そうした取組みにより「思いやり」や「寄り添う気持ち」を持った職業人を育成しています。社会で必要な本物の「チカラ」を全力でサポートしています。